

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

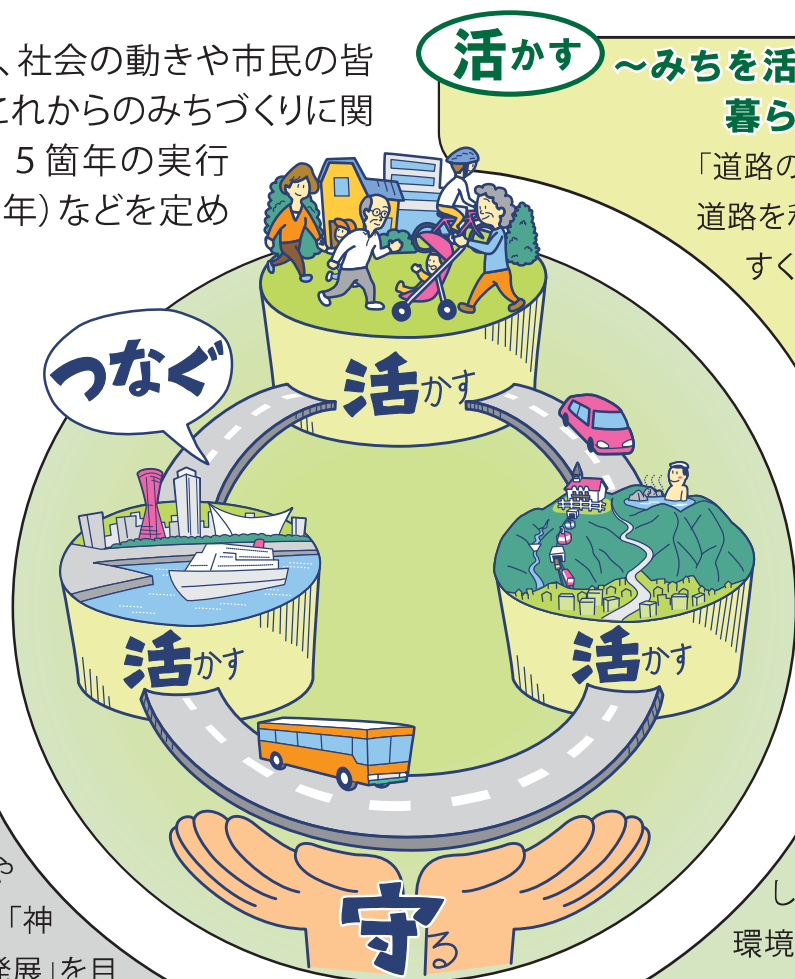
つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



今後の「都心・ウォーターフロント」のみちづくり (案)

「みちづくりミニニュース」 No.1-1

何気なく使っている「みち」について、市民の皆さんに現状や課題、施策を知っていただき、市民と行政がともに考え、「活かす」、「つなぐ」、「守る」の3つの柱を基に、つくり、まもり、育て、次の世代に引き継いでいくみちづくりを進めていきます。

「都心・ウォーターフロント」の将来の姿

◇「神戸の都心の未来の姿 [将来ビジョン]」を受けて、ひとを中心とし、神戸らしい景観と、それを感じながら歩いて楽しむみちづくりを目指します



(イメージ)

◇安全で快適な自転車利用環境を形成します

◇自動車交通を分散させます



(三宮中央通り)



⇒ これらの将来の姿を目指し、次頁に取り組む内容を紹介しています。

詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年〇月発行
神戸市建設局道路部計画課

神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第〇号(広報印刷物規格B-1類)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBET

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

都心・ウォーターフロントの「みち」はどう変わる？

活かす 1. ひと中心のみちづくり

誰もが歩きやすく、人々が憩いにぎわう魅力的な空間をつくります。

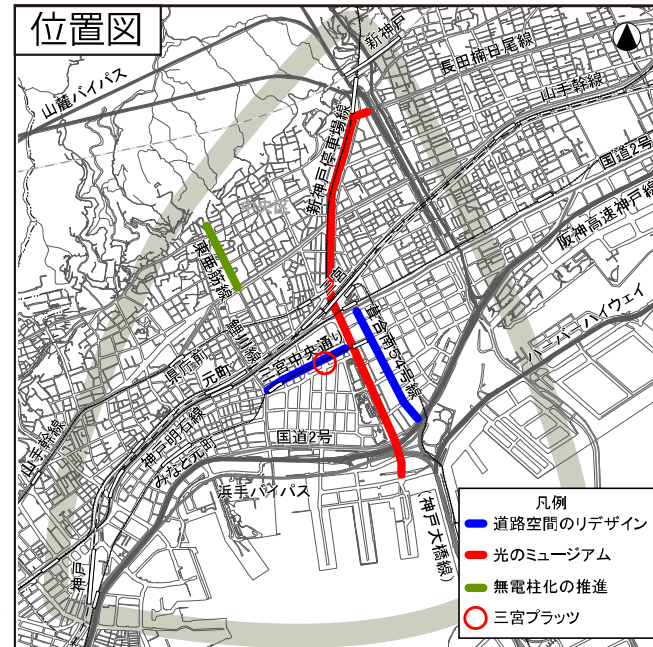
■取り組み例

- ・歩行者空間の拡大、道路空間等のにぎわい創出
- ・案内サインの設置
- ・コミュニティサイクルポートの拡大
- ・夜間景観の形成 (樹木、花、彫刻のライトアップ) など



■期待される効果

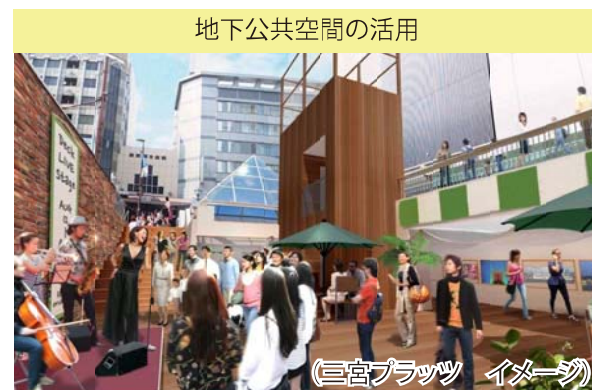
- ・若者をはじめ、様々な人が訪れたいくなる
- ・神戸らしい景観を感じながら回遊できる など



(1) 歩行者空間の拡大



(2) にぎわい創出



(3) 回遊性の向上



(4) 景観の向上 (夜間景観の形成)



守る

(5) 景観の向上、防災機能の向上



活かす 2. 安全で快適な自転車利用環境の形成

- ・至る所に放置自転車があり、歩きにくく、景観も損ねている

■取り組み例

- ・自転車走行空間の整備
- ・駐輪場整備の推進 など

■期待される効果

- ・歩行者と分離することで安全性向上
- ・放置自転車が減り、歩きやすい空間となり、気持ちよく回遊できる など

(1) 駅前駐輪場の対策



(2) 自転車走行空間の整備



<その他の施策>

つなぐ

- ・自動車交通の誘導・分散
- ・流入交通の誘導、抑制

- ・通過交通の適切な誘導 など